

2025年度特定非営利活動法人浦和スポーツクラブ通常総会
議 事 録

- 1 日時 令和7年6月8日(日) 16時00分～17時10分
- 2 場所 クラブハウス
- 3 出席
正会員 11名
出席 10名(小野崎研郎、清水恵二、梶谷千恵子、小川貴、
片倉藍、金木貴子、内村久子、篠原香魚子、
飯高一郎、山根啓嗣)
委任状 1名(遠山茂)
正会員以外 6名(塩野潔、小野崎さおり、西村貴之、青葉義行)
- 4 挨拶
塩野潔会長より挨拶をいただいた。
- 5 議長選出
定款第28条により、出席した正会員の中から議長を選出し、小野崎研郎理事長が選出された。
- 6 議事録署名人選出
定款第32条2項に基づき、出席者の中から清水恵二氏、篠原香魚子氏の2名を議事録署名人として選出した。
- 7 議 事
第一号議案 2024年度事業報告
第二号議案 2024年度決算報告及び監査報告
第三号議案 2025年度事業計画(案)
第四号議案 2025年度予算(案)
第五号議案 役員改選
- 8 議事の経過概要及び議決結果
議事の開始に先立ち、定足数の確認を行った。
正会員数11名のうち、過半数以上となる11名の参加(出席10名、委任状出席1名)を得ていることから、総会が成立することを確認した。

第一号議案 2024年度事業報告

資料の総括表に基づき、小野崎理事長より2024年度の概要と2024年度の特徴的なできごとの報告がなされた。その後、出席者により担当しているプログラムについて報告がなされた。

【総括表について】

- ・小野崎理事長より総括表に基づき、クラブ事業ならびに関連事業への参加等について報告説明がなされた。
- ・剣道交流会がNX商事との連携で初めて実施できた。
- ・昨年度の最も大きなニュースは、キッズテニスから全米ジュニアオープン準優勝、全豪ジュニアオープン優勝の園部八奏さんの話題である。
- ・会員数について、予定では100名ほどの回復を図ったが50名ほどで予定通りには増えていなかったなので、皆さんと分析しながら進めていきたい。
- ・別紙に2010年からの毎月の会員数の変化が示してあり、2019年1月頃から会員数が減り始めている。コロナの影響もあるが、夏の暑さによる影響も考えられ、月別に見ていくと他の要因も考えられる。
- ・事業計画と成果について、少しずつ新しいことができるようになってきた。

【プロジェクトについて】

- ・飯高理事と小野崎理事長より報告がなされた。
- ・チャレンジクラブ（バドミントン）について、男女とも県大会への出場が決まり、3年連続の良い結果となった。
- ・ファーストステップ講習会には多くの中学校から参加している。
- ・星空のバドミントンも参加者が増えてきて楽しんでいる。
- ・一般のクラブも初心者、初級者、中級者の3班に24名の会員さんが和気あいあいと楽しく活動している。
- ・女子サッカーも会員が中学生2名、小学生20名の22名となり、望月コーチの指導を受けている。

【サッカーについて】

- ・片倉理事と小野崎理事長より報告があった。
- ・サッカー広場では、暑いせいなのか外で遊ぶ子が少なくなっているのかよくわからないけど幼稚園年代が少なくなっているが、小学生になると少しずつ増えている。
- ・ガールズサッカーは、会員数が順調に増えてきて20名を超えているため、アシスタントの大学生コーチをつけて実施している。
- ・スーパーシニアサッカーは、人数は維持しているが昨年8月は暑さのため実施しなかった。

- ・生涯サッカーは、夜間のため夏でも実施した。若い世代の会員が増えてきて、2チーム体制で実施している。

【テニスについて】

- ・梶谷理事より報告がなされた。
- ・大人のクラスで7月8月が暑さでできなくなっている。初級クラスを10年ほど続けていた会員さんが子どもが大きくなりフルタイムで働けるようになって退会されている。
- ・内村理事より中尾小のテニスは、火曜日と金曜日であったが金曜日の会員が少なくなったため廃止し、火曜日だけとなったことが報告された。

【スタジオプログラムについて】

- ・篠原理事と金木理事より報告がなされた。
- ・あまり変化はないが、今後の変化に備えて金木理事と対策を検討している。
- ・スタジオプログラムの一部ではハイブリッドのオンライン配信も行っており定着してきている。
- ・午後のシニアヨガについて8月の休止も考えていたが、会員の中にも賛否があり休止はしなかった。

【バドミントンについて】

- ・飯高理事より報告がなされた。
- ・本太中の木曜日のチャレンジクラブと一般の浦スポバド部と星空のバドミントンとその中で行っているファーストステップ講習会のカテゴリーで行っている。全体的に定着した感じである。
- ・チャレンジクラブは、中学校顧問の協力により参加部員数も安定している。
- ・浦スポバド部は最近人気があり毎日のように問い合わせがあり、人数が増えてお断りしている状況である。市内にはクラブが多くあるが、初心者初級者を受け入れてくれるクラブは少なく、浦スポは受け入れているのでその点でも評価されている。
- ・仕事が終わריバドミントンに来られる環境をもう1校夜間に体育館が借りられれば良いと思う。

【スポーツ鬼ごっこについて】

- ・山根理事より報告がなされた。
- ・課題としては暑さ対策と運営担当してくれる後継者がいないことである。最近では大人で鬼ごっこに参加する方が少なくなっていて、運営に参加してくれる方を探せなくている。子どもたちの成長を見ているとどうにかして続けていきたいと思っているので、皆さんと相

談しながら進めていけたらと思っている。

第二号議案 2024年度決算報告及び監査報告

資料に基づき、小野崎理事長より報告がなされた。

- ・収入総額は約 2,707 万円となりました。ほぼ予定通りであった。
- ・会費等の収入は約 2,700 万円となり、予算より 60 万円ほど下回りました。
- ・支出は、2,789 万円で、予算の 2,748 万円よりも約 40 万円上回りました。
- ・以上の結果、単年度の経常収支で約 80 万円の赤字となりました。予算では 15 万の黒字を見込んでいたが、会員確保が当初目標よりも少なかったことと、会員管理システム導入のための初期費用がかかったことによる。
- ・説明後、書面により監査報告がなされた。

質問

- ・会員管理システムの導入によりどの程度業務効率が上がったのか？

回答

- ・会費請求も楽になり、予定表やニュースの発送業務も格段に減り業務効率は上がっている。そのため、郵送費の経費削減にもなっている。

以上の提案・説明後、第一号議案・第二号議案について、出席者全員の賛成により承認を得た。

第三号議案 2025年度事業計画（案）

資料に基づき、小野崎理事長より年間事業計画について提案・説明がなされた。

【通常事業について】

- ・今年では会議・行事等が例年とあまり変わりなく、4月からのプログラムは例年とほぼ同様に始まっており、浦和駒場体育館自主事業との連携も始まっている。
- ・定期プログラムについては大きく変わっていない。
- ・6月14日（土）に浦和駒場体育館で剣道交流会を予定している。
- ・9月13日（土）にみんなのスポーツ・健康フェアを予定している。
- ・1月24日（土）にみんなのスポーツ・健康フェアを予定している。
- ・昨年度は彩の国 SC ネットワークと連携してスポーツ鬼ごっこ講習会

を実施した。今年度も何か連携できるものがあればお願いしたいとの意向もあり、9月あるいは1月にスポーツ鬼ごっこ、テニス、バドミントンなどのクラブ間交流会でもできるか今後相談しながら検討していく。

- ・その他新規事業はない。

【部活動の地域展開について】

- ・今年度はどんなことができるか検討することになっていて、教育委員会と相談しながら進めていく。
- ・本太中学校との更なる連携を図るためにも中学校への挨拶が必要と思われる。
- ・イベントとし、9月13日（土）、1月24日（土）の3回浦和駒場体育館が利用できる。

【その他について】

- ・星空スポーツ広場の卓球が休止中なのももったいないので、どなたか適切な指導者がいれば紹介してもらいたい。スポーツリーダーバンクや市の卓球協会などに紹介してもらうことも考えていく。
- ・浦スポの指導者に求められることを明確にするために、浦スポ指導者規定のひな型を今秋ころまでに、小野崎理事長、清水副理事長、飯高理事の3人で検討する。
- ・年間に1回指導者研修を義務付けることが必要である。

以上のことについて提案・説明が行われた。

第四号議案 2025年度予算(案)

資料に基づき、小野崎理事長より予算案の提案があった。

- ・収入規模は前期と変わらない。
- ・算出基礎も変わらず、経費削減効果も出てきているので、今年は黒字を目標として考えている。
- ・これ以上経費削減は厳しいので、会員増に取り組まねばならない。
- ・これまで宣伝の仕方が一律であったが、カテゴリーごとの宣伝を考えていく必要がある。
- ・全体としては2700万円から2800万円へと少し増額している。

以上の提案・説明後、第三号議案・第四号議案について、出席者全員の賛成により承認を得た。

第五号議案 役員改選

資料に基づき、小野崎理事長から提案・説明があった。

新理事、役員は以下のとおりとなり、第五号議案について、出席者全員の賛成により承認を得た。なお、被選任者は再任を承諾した。

	(旧)	(新)
塩野 潔	会長	→ 再任
小野崎研郎	理事長	→ 再任
小川 貴	副理事長	→ 再任
清水 恵二	副理事長	→ 再任
梶谷千恵子	理事	→ 再任
金木 貴子	理事	→ 再任
遠山 茂	理事	→ 再任
内村 久子	理事	→ 再任
片倉 藍	理事	→ 再任
篠原香魚子	理事	→ 再任
山根 啓嗣	理事	→ 再任
飯高 一郎	理事	→ 再任
三戸 一嘉	監事	→ 退任
柴崎 栄一	監事	→ 再任
金子 康	監事	→ 新任

(令和7年6月14日任期満了による改選)

以上をもって、全ての議事を終了し散会した。

以上、この議事録が正確であることを証します。

令和7年6月10日

議

長

小野崎 研郎



議事録署名人

清水 恵二



議事録署名人

篠原香魚子

